

## 丁寧な職人技に加え 畳張替え時の 「無料介護サービス」も開始



### 私のこだわり ものづくり

### 犬浦畳店

いぬうら かずゆき  
**犬浦 和之** 代表

昭和32年西東京市南町生まれ  
平成3年に代表就任

◆住所:西東京市南町 5-3-2  
◆電話:042-461-3958

犬浦畳店

### 関東近郊からの依頼で 売り上げも増加

犬浦畳店は昭和35年創業の老舗畳店。西東京市役所田無庁舎の目の前に店舗を構え、「畳」と書かれた群青色の暖簾が目印

「畳の良さをもっと知ってもらいたい」と語る犬浦代表

だ。二代目の犬浦和之代表は、昔ながらの礼儀正しい職人気質で、手抜きのない仕事ぶりに定評がある。

畳がきれいに収まるかどうかは「採寸」で決まり、職人の技量が問われる。畳職人は、採寸だけで10年かかり、修行中の娘婿の小平雅史さんは、「採寸は難しい」と話す。採寸が難しいのは、家の対角線に狂いが生じているため、技量のある職人はその狂いを目立たないように割り付ける。

熟練した畳職人が減る中、関東近郊からも依頼が来る。一度利用した個人客のほとんどが再度利用し、なかには福島へ引越した顧客から引き続き依頼されるケースもある。

また、UR賃貸住宅や市内保育園の畳敷きなども手掛けており、同社の売り上げは少しずつ伸びてきている。

品ぞろえも豊富で、安価な中国産品だけではなく、高価な国産品も扱う。特に、熊本の問屋から直接畳表を仕入れ、丁寧に仕上げた品は、生産者が分かるタグが付く高級品。目がきちんと際立ち、高級緑茶のような芳醇な香りがする。

平成25年頃からデザイン畳の要望が増え始め、畳の縁にデザインを施したもののや、栗色、藍色、薄桜色など色付きの畳も多数そろえる。洋間の一部にも利用できるほど、モダンな仕上げが可能。銀座の料亭では、小さな畳を敷き詰め、上品なデザイン畳の間に仕上げたり、賃貸住まいの方の依頼で、フローリングの上に

デザイン畳を据えたりした。「日本の風土に合った畳をいろうるな形で知ってほしい」と犬浦代表は自宅の一室で新しい畳を試している。和紙製の畳を使い、玄関の小さな上がり口に畳を敷くなど、自らの体験とおした提案を行っている。

さらに、平成28年から張り替え時に、高齢者の部屋の移動などを一緒に行う「無料介護サービス」も開始した。介護士の免許を持った犬浦代表の長女が同行し、予約制で行っている。

「ずっと畳替えをしたかったがあきらめていた。新しい畳のいぐさの香りに癒される」と高齢者に喜ばれている。

「ベッドの下に畳を敷いてあれば滑りにくいので、転倒リスクが減ります。今後は、もっと海外や若い世代にも畳の良さを知ってもらう機会を増やしていきたい」と、犬浦代表は日本の伝統文化の継承も進めている。



自宅に設けた畳を試す部屋。真ん中の畳を縁なしにし、「1本縁」で仕上げる



一際目を引く店頭の暖簾

### 西東京市産業振興課 INFORMATION

#### 西東京市ビジネスプランコンテスト2018 公開プレゼンテーション(最終審査会) を開催します!

今年度より始まった、ビジネスプランコンテスト。9月末までに応募のあったプランから書類審査、2次審査を経て、最終審査の公開プレゼンテーションが開催されます。来場者の投票で決まる参加型の審査会です。ぜひ、ご来場ください!



#### 西東京市ビジネスプランコンテスト

- とき:平成31年1月25日(金)  
審査会:午後1時から5時まで  
交流会:午後5時30分から8時まで
- 会場:コール田無  
※どなたでもご参加いただけます。

### 西東京市産業ニュース 匠ナビ

本誌は西東京市の注目の企業・事業所のホットな情報をお届けしています。市内企業・事業所へのマッチング、商談などのご相談は、西東京市産業振興課までお問合せください。

産業振興課・商工係 ☎042-438-4041

